

本紙記事

- 2面=市民の協力がすべて一殺多生か多殺一生か、防災建築街区を計画
- 3面=県立商業高校4月から開校、各種委員発令、好転する市の財政
- 4面=36年のあゆみ
- 5面=第2次事務改善実施は4月を予定、年金融資の希望調査
- 6面=市民体育館構想図できる、併用目盛の計量器は使用できません、国民年金がずつと有利に、米一握り運動結果の報告

報 おおだて

NO. 71

(毎月1回発行)

発行 昭和37年1月1日発行
 発行所 秋田県大館市役所
 編集兼 竹内福哉
 発行人
 印刷所 小野印刷所

- 4日、官公署御用始め
- 15日、成人の日、お年玉ハガキ抽せん
- 24~30日、学校給食週間
- 26日、文化財防火デー
- 1月いっぱい
 △正月の雑踏事故防止
 △押売り防止
 △酔っ払い運転の防止
 △正月の火災防止
 △固定資産税の申告
 △冬山の危険防止
 △下旬=国体冬季大会

1月の広報ごよみ

「一年の計は元旦にあり」と申します。

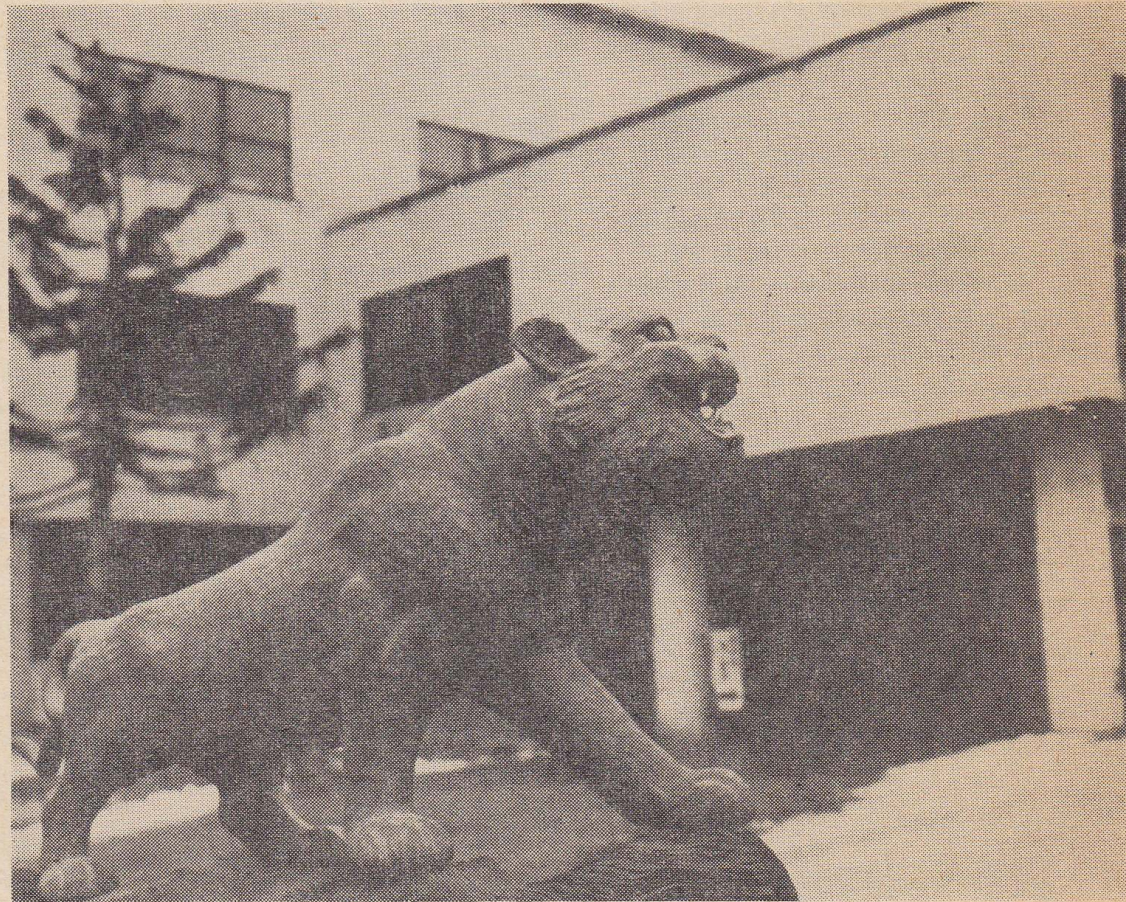
気分を新たにして、今年こそ、一年の生活設計をしっかりとてみましょう

日頃やろうと思いつながら、やれないでいることなど、自分の力の範囲でできるものは、正月元旦からが実践の機会です。

日記や家計簿をつけることなども、その一つでしよう。三日坊主はいただけません。

また何か一つか二つ、新しい年への信条をつくってみることも有意義です。欲ばると一つも守れなくなりますし、他に迷惑をかけるようなことでも困ります。

今年は虎年だし、なんとなく元気も湧いてきます。新しい年を健康で明るく暮らすための工夫を家族みんなで話しあってみることが一番です。



(写真は荒嘉明作、木彫「老虎吠」竹内福哉氏所蔵)

謹賀新年

大館市議会

議局長

副議長

- 鎌田勝郎 佐藤庭民 桜庭末二 八重錦 柳重邦 佐々木正 浪岡善之 太田信武 村岡井部 藤島米太郎 小畑谷勇 石戸藤市 斎藤市 伊藤良友 築館市 三浦要 奈谷義 釜坂元 小田田徳 石田池 菊良藤 奈山善治 佐藤俊 高松省 嶋山中 武崎泰 菅茂原 菅原米 石川一 成田勇 渡部松網